

春の火災予防運動

3月1日から
3月7日まで

女性防火クラブだより

発行所：岐阜市女性防火クラブ運営協議会事務局
〒500-8812 岐阜市美江寺町2丁目9
岐阜市消防本部内
平成30年3月3日号
平成通算第1号

火の用心
ことばを形に
平成29年度 全国統一防火標語 習慣に



二月一日から一週間、全国一斉に春の火災予防運動が行われます。この運動は、火災が発生しやすい季節を迎えるにあたり、火災予防思想の一層の普及を図るなどを目的に、毎年実施されるものです。

今年度の全国統一防火標語は『火の用心 ことばを形に 習慣に』です。火災予防運動期間中には、全国各地で防火に関する様々な行事が行われます。



岐阜市消防本部では岐阜市消防協会、岐阜市危険物防運動期間中には、全国で防火に関する様々な行事が行われます。

岐阜市における設置率は、昨年六月時点ですべての住宅に義務化となつた。

阜市における設置率は、昨年六月時点で約八%となつています。未設置のお宅はすみやかに設置しましょう。

そして、この機会に是非、あなたの大切な家族・財産を守るために、ご家庭でも火災予防について考えてみましょう。

火災による負傷者は、十四人で前年と比べて三人減少しました。

建物火災の件数は六十四件で前年より一件減少しました。うち住宅火災は四十一件であり、建物火災の約六割を占めています。

火災による損害額は、約五千七百七十六万円で、前年と比べて約二億円損害額が減少となりました。

○お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力をつくる。

○火災を小さく消すために、住宅に、住宅用消火器等を設置する。

○逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。

○寝具、衣類及びカーテンからの火災を防ぐために、防炎品を使用する。

平成二十九年に岐阜市内で発生した火災の総件数は百七件で、前年の百十件と比べると三件減少しました。出火原因は「放火・放火の疑い」が二十件、「電気関係」が十四件、「たき火」が九件の順となりました。火災による死者は、前年より四人減少し、二人でした。いずれも住宅火災による死者で、六十五歳以上の高齢者でした。

火災による負傷者は、十四人で前年と比べて三人減少しました。

建物火災の件数は六十四件で前年より一件減少しました。うち住宅火災は四十一件であり、建物火災の約六割を占めています。

火災による損害額は、約五千七百七十六万円で、前年と比べて約二億円損害額が減少となりました。

空気が乾燥し、火災が発生しやすい季節です。大切な家族や財産を守るためにも、火災を無くして安心・安全な街をつくりましょう。

平成二十九年
岐阜市火災概要



住宅防火 いのちを守る

7つのポイント

・三つの習慣・四つの対策・

三つの習慣

○寝たまこは、絶対やめる。

○ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。

○ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。

四つの対策

○逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。

○寝具、衣類及びカーテンからの火災を防ぐために、防炎品を使用する。

○火災を小さく消すために、住宅に、住宅用消火器等を設置する。

「一年間の活動を通して」

鷺山女性防火クラブ

会長 一戸 琴子

各地区的女性防火クラブから

鷺山女性防火クラブは自治会連合会に所属しており、クラブ員は各自治会より一名ずつ選出し、計五十八名で活動しています。

自治会・消防団・水防団・各団体の方々のご協力をいただき年間を通じて活動しています。

年間行事は総会から始まり、防災隊結成式やクラブ員研修、防災訓練、消防団行事等になります。

五月の防災隊結成式終了後、北消防署の御指導により心肺蘇生法、AEDの使用方法等の講習を受けました。

七月には防災訓練に参加しました。クラーク員がそれぞれ地域に分かれて、お手伝いや訓練を実施しました。

十二月に三角巾を用いた応急手当の講習を日本赤十字社から指導員を派遣していただき、指導を受けました。

二月には公民館クラブの方々と合同で北消防署救急隊の方にお願いして、救急救命講習を実施しました。

施しました。

鷺山女性防火クラブ員の合言葉は「火の元に気をつけてね。」です。ごく当たり前の事ですが、

その当たり前のことのが原因で火災はおこりますので大変重要な合言葉です。

「自分達の地域は自分達で守る。」そのためにも「火の元に気をつけてね。」の一聲で始まる火災予防にクラブ員は日々努めていきたいと思います。

「一年間の活動について」

長森北女性防火クラブ

会長 上原 あゆみ

長森北女性防火クラブは、役員十名を含む三十名のクラブ員で活動しています。

三月の総会にて新役員が決まり活動がスタートします。四月には役員会、五月には各地区でそれぞれ消火器の点検を実施しました。

日頃、何気なく生活している町内のあちらこちらに設置されている消火器の存在を知り、「帰宅して自宅の消火器の使用期限を確認することができてよかったです。」「大変勉強になりました。」「みなさんと話し合いながら楽しく点検を実施できた。」などの感想がありました。

その他、市民運動会で「住宅用火災警報器」のチラシを配布したり、自主防災活動での炊き出し訓練など、みんなで心を合せて実施することができました。今後も地域の皆さんに役立つ火災予防や防災知識の伝達や活動をさせていただきたいと思っています。



岐阜市女性防火クラブ会長集合写真



岐阜市消防出初式